

業 務 棚 卸 表 (総 括 表)

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月15日
所属名	同和課		
所属コード	013510	作成者	清水 正司
評価日	平成17年5月31日	評価者	吉田 尚司

戦略プラン	柱	コード	項目の内容
	基本目的	3	人権が尊重され、市民が主体となって取り組む協働社会になる
	行動目標	3-1	一人ひとりの人権が尊重される

		成果・活動指標	実績(平成14年度)	実績(平成15年度)	目標(目標年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	市民の同和問題に対する差別意識や偏見がなくなり、人権が尊重される地域社会になる	市民意識調査による、結婚において同和問題を気にしない市民の割合	— 参考:28.8%(H11)	—	33.3%(H16)	35%(H16)	A		
任務目的	一般施策での適切な対応を図る 隣保事業への参加人数を増やし、人権意識の向上を図る	四地区の施策に関する苦情件数 隣保事業への参加者数	— 8,024人	— 8,512人	17件 10,904人(H16)	※H16から隣保館における苦情件数を把握する 9,300人(H16)	A B	 100%	
任務に対する評価	これまでの取り組みと成果、手段の妥当性 これからの課題、施策、事業展開の方向性	平成15年度に出された同和対策委員会答申の具体化を図るため、同和対策委員会を同和行政推進審議会に改組し、各課の事業や今後の取り組みについて審議を行い、一般施策における同和行政の推進を図った。また、同じく平成15年度に出された隣保館運営審議会答申に基づき、各市民会館・教育集会所において、従来の隣保事業に加えて人権のまちづくり事業など、各地区特色を持った新規事業に取り組んだ結果、隣保事業への参加者数は前年度より約500人の増となった。 両答申の具体化のために、地区住民等のニーズを満たす施策の構築などにより、適切な一般施策での推進を図るとともに、同和課所管施設の関係課や自治会等への移管を進めていく。							

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。	
シート名	業務割合
Sheet1	100%
合計	100%

総労働時間数	23,968
所属正職員人数	8
〃(管理職を除く)	5
年間所定労働時間数	1,944
所属平均時間外数(月平均)	30.0
所属平均年休、夏特日数	14.4
全嘱託等職員労働時間数	1,944
全臨時職員労働時間数	5,600

業務コード	目的達成に必要な主な手段	活動指標		実績(平成15年度)		実績(平成16年度)		目標(目標年度)	困難度	業務割合		基本的な手段に対する評価
		事業名(小分類)	枠配分対象事業	H15年度予算額(千円)	H16年度予算額(千円)	H16年度決算額(千円)	差引増減					
01	一般施策での適切な対応	四地区の施策に関する苦情件数	—	17件	-	A	35%	☆☆	同和対策委員会(同和行政推進審議会に改組)及び専門部会を開催し、各課における施策や今後の取り組みについて審議を行い、答申内容の進捗を図った。			
		同和対策委員会委員報酬	○	365	593	569	204	593				
		同和対策費補助金	○改	6,448	3,295	2,825	△ 3,623	3,295				
		小計		6,813	3,888	3,394	△ 3,419	3,888	3%			
02	隣保事業の推進	隣保事業への参加者数	8,512人	10,904人(H16)	9,300人(H16)	B	20%	☆☆☆	隣保館運営審議会を開催するとともに、答申の具体化に向け、事業検討ワーキングを設置し、研究を進め、事業検討ワーキング報告を取りまとめた。			
		隣保館一般事業費	○改	7,792	9,408	7,574	△ 218	5,563				
		隣保館運営審議会委員報酬	○	195	190	143	△ 52	190				
		市民会館運営委員会経費	○改	320	148	0	△ 320	148				
		三重県隣保館連絡協議会負担金	○	276	276	276	0	276				
		小計		8,583	10,022	7,993	△ 590	6,177	8%			
03	施設の円滑な移管及び施設管理	平成13年度所管施設の移管率(積算)	29%	34%(H16)	58%(H16)	A	30%	☆☆	施設の移管については、自治会等との話し合いを進めてはいるものの、実績なし。他の施設については、関係課への所管換え件数は目標どおりであった。今後とも、関係課及び自治会等との協議を積極的に進めていく。			
		社会福祉施設管理運営費	○	3,566	5,317	4,332	766	5,267				
		地方改善施設整備事業費	○	3,700	4,200	4,669	969	4,200				
		寺方町公会所改築事業	廃	7,000	0	0	△ 7,000					
		小計		14,266	9,517	9,001	△ 5,265	9,467	7%			

業務コード	目的達成に必要な主な手段	活動指標		実績(平成15年度)		実績(平成16年度)		目標(目標年度)	困難度	業務割合	基本的な手段に対する評価	
		事業名(小分類)		枠配分対象事業	H15年度予算額(千円)	H16年度予算額(千円)	H16年度決算額(千円)	差引増減	H16年度一般財源(千円)	H16年度予算額割合		
2桁												
04	関係機関との協働	会議出席・参加回数			85回	83回(H16)		80回(H16)	C	5%	☆☆☆	県や市町村、関係機関等との連携、情報交換に努めた。
		三重県人権・同和行政連絡協議会等負担金		○	25	25	15	△ 10	25			
		小計			25	25	15	△ 10	25	1%		
90	内部業務									10%	職員4人が常に情報の共有に努め、2つの答申内容を具体化していくための課題等に取り組み、業務遂行に努めた。	
		その他	同和対策一般経費	○改	1,509	1,672	1,588	79	1,672			
			隣保館一般経費	○改	5,157	9,892	8,631	3,474	0			
		小計			6,666	11,564	10,219	3,553	1,672	9%		
		人件費	一般職給	○	81,156	81,207	66,235	△ 14,921	81,207			
			嘱託職給	○改	14,417	6,803	3,241	△ 11,176	0			
		小計			95,573	88,010	69,476	△ 26,097	81,207	72%		
		中計			102,239	99,574	79,695	△ 22,544	82,879	81%		
		合計			131,926	123,026	100,098	△ 31,828	102,436	100%		